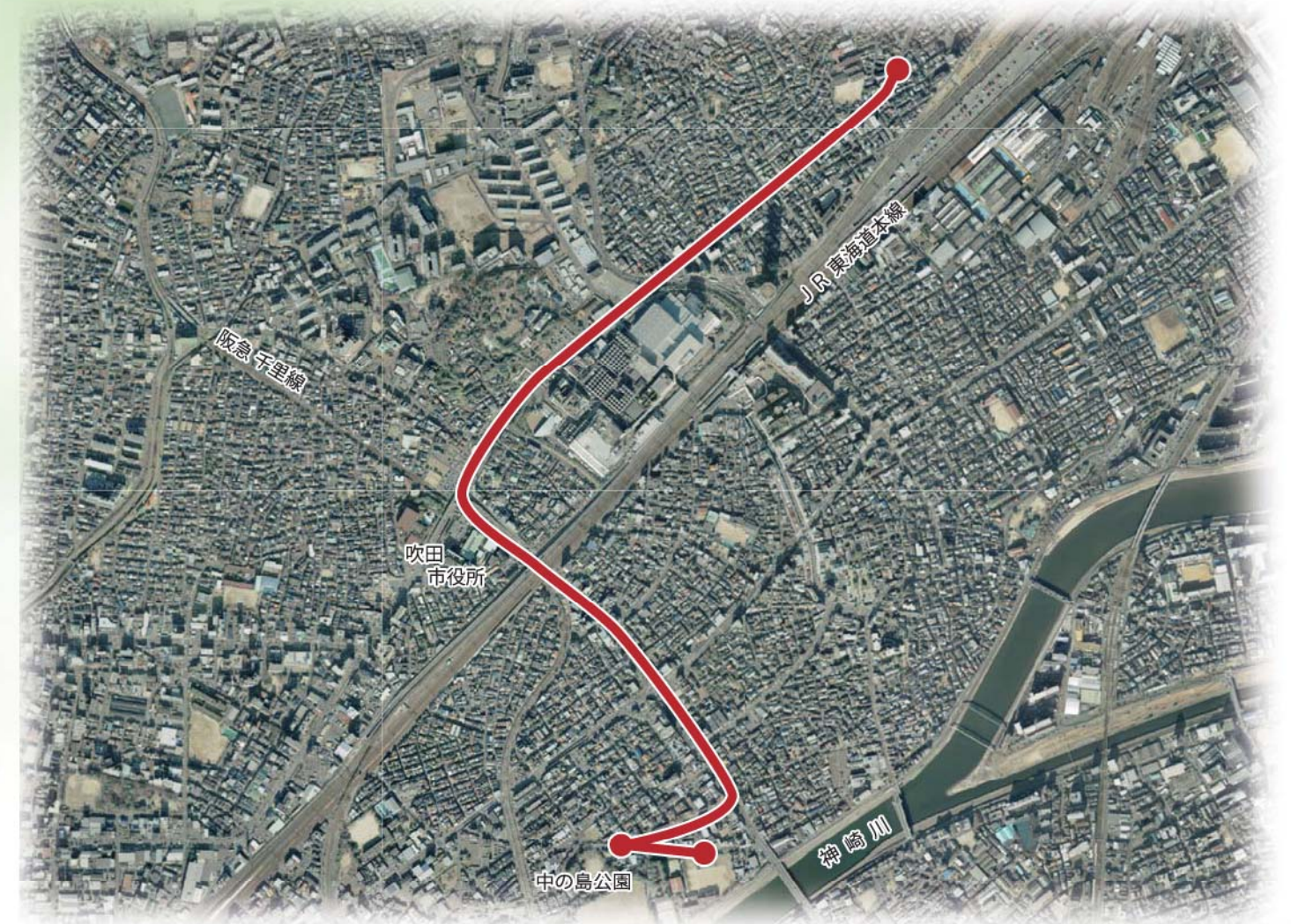


■工程表

工事内容	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
雨水レベルアップ管							シールド工法／内径φ2,800mm 路線延長 約2,700m 推進工法／内径φ900mm、 路線延長 約150m		
分水マンホール 8箇所									
中の島公園内 ポンプ室（土木）							(地下部分)	(地上部分)	
中の島公園内 ポンプ室（設備）									
中の島公園整備									



災害に強く安全なまちづくりを目指します

雨水レベルアップ整備事業 (中の島・片山工区)

災害対策で自然との共生

雨は私たちにさまざまな恵みをもたらしてくれます。

しかしその反面、大雨や台風は

私たちの生命を危険にさらし、生活を破壊します。

そんな自然との共生を図るため、私たちは災害に強いまちづくりを推進します。



吹田市下水道部管路保全室（整備担当）

〒564-8550大阪府吹田市泉町1丁目3番40号

TEL. (06) 4860-6158／内線 2778

FAX. (06) 6368-9903

WEB SITE. <http://www.city.suita.osaka.jp/>



吹田市

大雨による浸水から、 私たちの街を守る 下水道工事。

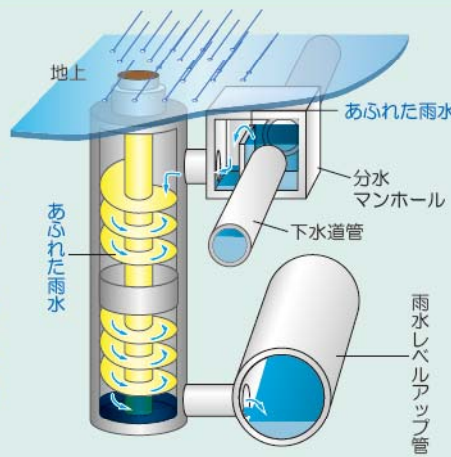
工事目的

この工事は、大雨が降った時、市域南部の浸水を防ぐためのもので、雨水レベルアップ管と分水マンホールをつくります。
なお、雨水レベルアップ管は、雨水レベルアップ整備事業の全体計画が完了するまでの間、雨水貯留管として使用します。



一口メモ

- 雨水貯留管とは、大雨の時にここに下水道管から雨水が流れ込み、一時的に貯留することによって、浸水を防ぐものです。
- 分水マンホールとは、下水道管からあふれた雨水が、雨水レベルアップ管へ流れ込むようにするものです。



工事計画

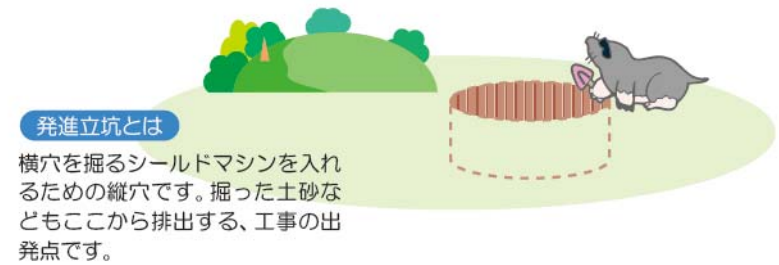
この工事は、中の島公園から天道町交番付近までの約 2,700m の区間に内径φ2,800mm、中の島公園から東へ約 150m の区間に内径φ900mmの雨水レベルアップ管、8箇所の分水マンホールおよび中の島公園にポンプ施設をつくります。
雨水レベルアップ管は、工事中、市民生活への負担を少なくするため、極力工事を行う場所を少なくすることが出来る、シールド工法と推進工法を採用します。
これらを採用することにより、雨水レベルアップ管を計画する道路全線の地上での工事は必要なく、発進立坑や分水マンホールなど、公園や一部の道路だけの工事にすることができます。



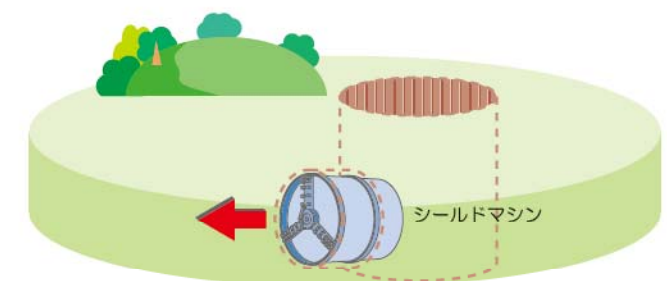
工事手順

中の島公園では内径φ2,800mmの雨水レベルアップ管をつくるため、次の順番で工事を行います。

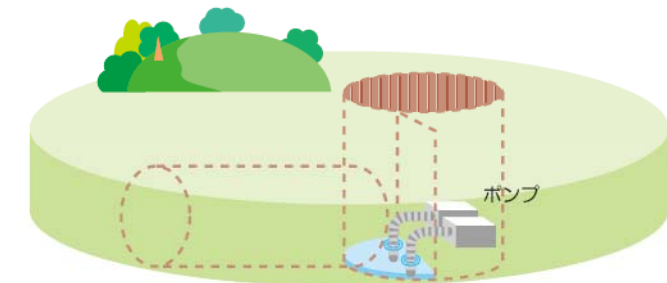
1 発進立坑を中の島公園につくります。



2 シールドマシンを使って横方向に穴を掘り、雨水レベルアップ管をつくります。



3 発進立坑にポンプ室を設置し、内部に仮排水ポンプ設備を設置します。



4 中の島公園の再整備工事をします。



工事には約 9 年間かかり、中の島公園の一部を使用させていただきます。
なお、中の島公園での工事に並行して、内径φ900mmの雨水レベルアップ管と各分水マンホールの工事を行います。